

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	膵・消化管神経内分泌腫瘍 ストレプトゾシン+5-FU療法	
疾患名	膵・消化管NET	
診療科名	消化器内科	
登録医師名	野間 康宏	
適応	根治切除不能な膵・消化管神経内分泌腫瘍	

臨床区分

<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療
<input type="checkbox"/> 単施設自主研究
<input type="checkbox"/> 他施設自主研究
<input type="checkbox"/> 市販後臨床研究
<input type="checkbox"/> 治験

抗癌剤適応分類

<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発化学療法
<input type="checkbox"/> 術後化学療法
<input type="checkbox"/> 術前化学療法
<input type="checkbox"/> 局所療法
<input type="checkbox"/> その他

登録日	2022年8月1日
1クール期間	42/日
実施回数	/回

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント
							day1	day2	day3	day4	day5	-	-	-	-	-	
1	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン		●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること
2	生理食塩液	1000	mL	点滴静注	側管	2hr	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	
3	アプレピタントカプセル125mg	1	Cap	経口			●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	抗がん剤投与1時間~1時間30分前に内服
4	アプレピタントカプセル80mg	1	Cap	経口			-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	2日目以降、午前中内服
5	グラニセトロン点滴静注液3mgバック デキサメトゾン注射液 6.6mg	1 1.5	袋 管	点滴静注	側管	15min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	グラニセトロン点滴静注液3mgバック デキサメトゾン注射液 6.6mg	1 1	袋 管	点滴静注	側管	15min	-	●	●	●	●	-	-	-	-	-	
7	フルオロウラシル点滴静注 生理食塩液	400 100	mg/m2 mL	点滴静注	側管	30min	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	ザノサーとの混合は行わないこと。
8	生理食塩液	50	mL	点滴静注	側管	全開で	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	ルートフラッシュ用
9	ザノサー点滴静注用 生理食塩液	500 100	mg/m2 mL	点滴静注	側管	30min	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	1V当たり生食9.5mLで溶解し、その溶液が100mg/mLの溶液となる。十分転倒混和し、透明で均一な溶液になるまで数分間放置必要。

備考欄

フルオロウラシルとザノサーの混合は活性低下の恐れがあるため、ルートをしっかりフラッシュすること。  
高血糖の副作用出現時はデキサメトゾンを抜くことも検討すること。

減量・中止基準

ザノサー適正使用ガイド

文献